

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【公開番号】特開2005-332398(P2005-332398A)
 【公開日】平成17年12月2日(2005.12.2)
 【年通号数】公開・登録公報2005-047
 【出願番号】特願2005-143989(P2005-143989)
 【国際特許分類】

G 0 5 B 19/418 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

G 0 5 B 19/418 Z

G 0 6 F 17/60 1 0 8

【手続補正書】
 【提出日】平成20年5月15日(2008.5.15)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 3】

一般に、測定値の第 1 セットと測定値の第 2 セットを比較する場合、測定値の第 1 及び第 2 セットが共通の時間間隔及び共通のサンプリング周波数で取得されるときにだけ意味のある比較が得られる。しかしながら、設備管理システムは、多くの場合、異なる時間間隔にわたりデータの第 1 及び第 2 セットを生成する可能性がある。例えば、システムは、特定の日の午後 7 時に始まる測定値の第 1 セットを生成し、同じ日の午前 8 時に始まる測定値の第 2 セットを生成する可能性がある。従って、異なる時間間隔にわたり取得された測定値のこれらの 2 つのセットの比較は、装置又は機械の動作状態を調べようとする場合に有用とはならない。

【特許文献 1】米国特許第5836982号明細書